



Cyclamen



お届けしました鉢花に関するお問い合わせ先

第一園芸株式会社

TEL 03-6404-1510 (担当) 小澤

Email s-ozawa@daiichi-engei.co.jp

〒140-0012 東京都品川区勝島 1-5-21
(土日祝日を除く平日 10:00~17:00)

Cyclamen

シクラメン ひらり

サクラソウ科/球根植物・多年草/別名：篝火花(かがりびばな)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花の咲く時期	■									■		
肥料の時期	■								■			
植え替え時期									■			

ひらひらと舞う蝶のようなフリンジ咲きの花びらが特徴の「ひらり」シリーズ。あまいピンク色の花が優雅で華やかです。

置き場所

高温多湿に弱いので、「明るくて涼しい場所」が最適です。

(冬) 明るい室内の日当たりのいい窓辺。暖房の温風が直接あたったり高温になるような場所は避けます。最低気温は5℃くらいで、日中は10~15℃くらいを目安に管理します。

(春) 戸外の日当たりの良い場所。急に直射日光に当てると傷むので1週間くらいかけて半日陰から徐々に慣らします。この時期に良く日に当てることで株もしっかり育ちます。

(夏) 戸外の涼しい日陰。夏の高温や直射日光には弱いので注意し、雨の当たらない場所で管理します。

(秋) 11月頃までは日中は戸外の日当たりの良い場所。日中の最低気温が5℃を下回ったら再び明るい室内の窓辺に取り込みましょう。

水やり

シクラメンは水を与えすぎるよりも、少し乾かし気味くらいの方が長持ちします。土の表面が乾いて鉢を持ち上げた時に軽く感じるようになったら、鉢下から水が流れ出るくらいたっぷり水を与えます。その際カビや病気の原因となるので、球根や葉の付け根部分に水がかからないように注意します。水やりはなるべく午前中に戸外や水場など、水を流せる場所で行いましょう。

肥料

秋から春にかけて1~2週間に1度、液体肥料を与えます。また2ヶ月に1度くらいの割合で粒状の化成肥料を与えます。その際は植物に肥料が直接触れないように土の表面の鉢の縁側へ置いてください。水やりのたびに溶けて徐々に効いてくるので粒がなくなったら追加で与えましょう。夏は肥料は必要ありません。

花がら摘み

咲き終わった花をそのままにすると種が出来て次の花が咲きにくくなるので花茎ごと手でねじりながら引き抜きます。茎が残るとカビの原因になるので、残ってしまったらピンセットなどで取りましょう。黄色くなった葉も同様に取り除きます。